

## 各位

党派を超えて国家的課題を追求する

# 公益財団法人 協和協会 時代を刷新する会

都合により、  
28日に変更  
いたしました。  
万障お繰り合  
わせ、御参加お  
待ち申し上げます

両団体会長代行 岸 信 夫  
両団体理事長 半 田 晴 久  
教育部会長 若 林 克 彦  
両団体専務理事 清 原 淳 平

## 教育部会のお知らせ (第335回)

日時 平成29年7月28日(金) 午後1時半～3時半  
場所 衆議院第一議員会館 地下1階 第8会議室

千代田区永田町2-2-1

◆国会議事堂前駅(丸の内線・千代田線)①番出口より下車2分、  
永田町駅(有楽町線・南北線)①番出口より下車5分。当日、  
午後1時より、議員会館玄関にて、通行証を差上げます。時  
刻前に到着された方は、恐縮ですが、金属探知機通過後、受付  
脇のロビーにてお待ちください。会議開始後にお越しの方は、  
受付に「第8会議室に行きたい」旨、お伝え下されば、お迎え  
にまいります。

- 議題 1、最近の高等教育改革について思う  
挨拶 若林克彦部会長(国士舘大学元学長)  
2、教育再生実行会議・第九次提言  
解説 若林克彦部会長

報告 6月23日開催の、第334回教育部会は、若林克彦部会長が  
議長を務めて行われました。まず、若林部会長より、「最近の高  
等教育改革について思う」と題して解説がありました。日本のリ  
クルートが、AI分野の大物研究者をグーグルから引き抜いて話  
題になった。先端IT分野の研究者はニューカラーと呼ばれ、中  
でも大物とされる研究者は全世界で900人近くしかいない。大  
物のもとに優秀な人材が集まるから、全世界を挙げて争奪戦が繰  
り広げられる。日本企業でAI研究のベスト10に入っているの

はリクルートだけで、アメリカがほとんどを占め、中国も2社ランク入りしている。ニューカラーの中心は20代であるとの指摘があり、日本の大学でも、ニューカラーの育成に注力したいところであるが、プログラム開発者、データ分析者などの先端IT人材は、現状およそ1万5千人不足している。発展の早いIT業界では4年後にはその3倍に膨らむと予測される。大学でどのような教育を行うかがニューカラー育成の肝である。また、学生も日本の一流大学から、一流企業に入りというのが成功例とされていたが、もはや今大手企業と言われているところも生き残れるかどうかはわからない。意欲のある者は卒業即起業というのも優秀な人材の人生選択の一つとなるかもしれない。

次に、若林部会長より、「地方創生に資する大学改革に向けた中間報告」と題して解説、一同にて意見交換がありました。今年2月から、東京一極集中の是正、地方大学の振興と雇用創出、東京における大学の 신설、定員増の抑制、地方移転の促進について対策を検討するため、有識者会議が設置された。課題としては、①国立大学は幅広い学問分野をカバーするのが長所だったが、どの分野に重点をおいているかわからないという課題もあった。②地方の若者は地元志向が強いようだが、雇用の機会が十分でない、地方に人材が定着しない。③大学は、トップエリートの育成を目指すグローバル型大学と地域密着型産業を支えるローカル型大学に役割を二分することを目指していくべきではないだろうか。特に地方では、首長のリーダーシップのもと、産官学連携で運営に当たっていく。④特に人口が集中した東京23区では、定員増を基本認めない。ただし、サテライトキャンパスを地方に設置した場合は、「地方の大学」と認めるなど、柔軟に対応する。

★資料代 会員は**五百円**に ご協力御願ひ申し上げます。

**次回、7月28日（金）の教育部会に**

**出・欠**（いずれかに○印）

**事務局宛 F A X 03-3507-8587**

御芳名 \_\_\_\_\_

貴方様の F A X \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_

**テロ対策への警備からの要請上、会員に限ります。非会員で**

**参加希望者は、2日前までに履歴書をご提出下さい。**

**（その場合の当日会費は二千円となります）**

**当日連絡先 080-8836-6203 又は 080-9292-2620**